



▲早く慣れてね——先月19日、和納第二保育園で新入園児の「一日入園」がありました。お母さんに連れられて登園した子どもたち、最初は落ちつかないものの、園内の遊技道具にはすぐ慣れ、すべり台や積み木などに夢中に……。この後、紙しばいやお話を聞いて、帰りには「おやつ」のおみやげをもらって帰りました。—もうすぐ、楽しい保育園に行けるね……。



### みんなで進める 社会教育は……

社会教育振興大会

公民館や体育館など村の社会教育施設が整ったことを機会に、「これらの施設を有効に活用しながら、村民一人ひとりの主体性で進める社会活動は、どうあるべきなのか」について考える第一回岩室村社会教育振興大会

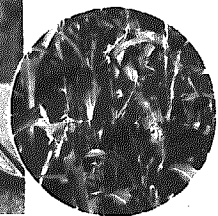
が、先月二日、開かれました。県教育庁下越教育事務所の協力で、関係者の関心も高く約百五十人が参加……。青少年、婦人、社会教育行政、スポーツの四部門に分かれた分科会では、活発な意見交換がされました。

行政主導から住民主導の社会教育に……という社会教育課長（下越教育事務所）の全体指導に、うなずきながら熱心にメモをとる参加者の姿が目立ちました。

### 道路の落とし穴!



長かった寒波もようやく去り、春の訪れを感じさせる日差しとなった先月中旬。圧雪が解け路面が顔を出してきたとたん、その路面の至るところに穴ポコができて、まるで月のクレーター。つい、うっかりしていると、突然、ドスン、ドスンとタイヤの音。まさしく道路の落とし穴になっている。交通安全全上から早急に補修が必要であるが、今冬の豪雪による除雪費が一千万円、そのうえ道路の補修と頭が痛い。



### ハトムギ作りの 全国大会で入賞

小池 紳さん(久保田)

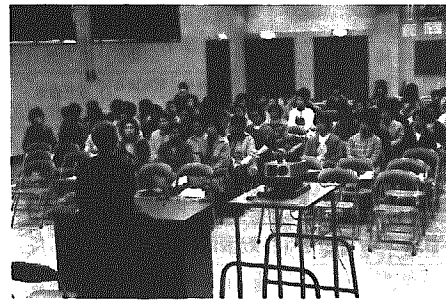
健康食品として脚光をあびてきた。

今月は「第一回全国ハトムギ作り共励会」(財団法人 農産業振興奨励会主催)で見事、国産ハトムギ食品開発協議会理事長賞を受賞された久保田の小池紳さん(六十二歳)を訪ねてみた。

「栽培を始めてから三年になるが、一年目の五十六年は単収(10アール当たり)二〇キロ、二年目が二五〇キロ、そして受賞した三年目の昨年が四〇〇キロになったが、あまり一般には普及されていない



▲青春は——20年の歴史の校舎とともに歩んだ三年間。体育館にグラウンドに染み込んだ汗。教室での語り……数々の思い出を胸に今、卒業。穏やかな先月14日、岩室中学校で卒業式が行われました。「青春、という今ではあまりはやらなくなったこの言葉が、この日ばかりは満ちていたように思えた……。



▲新体制で——先月18日、公民館講堂で岩室村婦人会の第三回総会が開かれ、新役員体制が決まりました。【敬称略】

▷会長…中原ミヨ(和11) ▷副会長…田中キミ(間3)・渡辺純子(樋曾)

▷会計…本間ケイ子(西中)・高橋シヅ子(和8)

▷監査…五十嵐好子(間2)・徳永千代枝(栄)になりました。また、前会長の小島ヨキさんと同副会長の玉木ヨキさんは、顧問に選任されました。

### 子供は親の何処を見ているか 無着成恭さんが講演



先月二十一日、「文化講演会」が商工会館で開催されました。主婦を中心に約百人が集まり、山形弁の教育研究家で有名な、無着成恭さんの親をして、子どもについてのユニークな講演をして、参加者は熱心に聞いていました。

### 腕を上げましたね

新春の恒例「村民将棋大会」が二月二十六日、公民館で行われました。各クラス別の結果は次のとおりです。

- [A級] …①佐藤豊(和3)
- ②小野潔(新潟市) ③鈴木功(和3)
- [B級] …高橋文明(三条市) ②米山米昭(石瀬)
- ③大森成治(西船越) [小・中学生の部] …①松本忠奉(岩小6年) ②井田貢(岩小6年) ③高山誠一(岩小6年)
- A級クラスで優勝した佐藤豊さんは名人位に挑戦し、三連戦に連勝し見事「名人」を獲得しました。

(敬称略)

### ぼくたちの卒業 記念はこれだ!!

卒業記念に連凧—岩室小学校

先月24日は小学校の卒業式、約140人が思い出を胸に、学びやを後にしました。

式に先立つ、19日、岩室小学校の卒業生は、卒業記念にと、約220枚(長さになると330メートル)の連凧、をあげました。「このうち、先頭の80枚は4年生の時に作ったもの、あとは児童一人が二枚づつ新たに作ったものです」と指導の清水先生。凧は、風をうけ子どもたちの心の連帯のように大空に一直線に舞っていました。

